

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2004-128542 (P2004-128542A)
 【公開日】平成 16 年 4 月 22 日 (2004.4.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-016
 【出願番号】特願 2002-285576 (P2002-285576)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 3 F 3/68

H 0 3 F 1/02

【F I】

H 0 3 F 3/68 B

H 0 3 F 1/02

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 24 日 (2005.8.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

入力レベルを検出する入力レベル検出器と、
 並列に設けられた複数台の増幅器と、
 前記入力レベル検出器により検出される入力レベルに応じて前記複数台の増幅器を合成状態または非合成状態に切替制御する制御手段と
を備えたことを特徴とする増幅装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の増幅装置において、
 前記制御手段は、タイマを内蔵すると共に、トラヒック量を判断するための入力レベルの複数のレベル閾値と、前記増幅器を非合成状態で動作されるための入力レベルの継続時間のタイマ閾値または非合成状態から解除させるための入力レベルの継続時間のタイマ閾値が設定されていて、これら複数のレベル閾値とタイマ閾値とに基づいて前記複数台の増幅器を合成状態または非合成状態に切替制御する
ことを特徴とする増幅器。

【請求項 3】

入力レベルを検出するレベル検出器と、
並列に設けられた複数台の増幅器と、
前記入力レベル検出器により検出される入力レベルが閾値以上のとき、前記複数台の増幅器を合成状態に切替制御する制御手段と
を備えたことを特徴とする増幅装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

また、前記制御手段は、タイマを内蔵すると共に、トラヒック量を判断するための入力

レベルの複数のレベル閾値と、前記増幅器を非合成状態で動作させるための入力レベルの継続時間のタイマ閾値または非合成状態から解除させるための入力レベルの継続時間のタイマ閾値が設定されていて、これら複数のレベル閾値とタイマ閾値とに基づいて前記複数台の増幅器を合成状態または非合成状態に切替制御するものである。この構成により、各増幅器の使用状況（各基地局のトラヒック状況）に合わせた最適なスリープモード制御の設定が可能となる。